

選択英語 B (3)		講義	講師 村元 エリカ マリア	
科目カテゴリー	スポーツマネジメントコースの必修科目、スポーツトレーナーコースの必修科目 柔道整復師コースの教養選択科目 救急救命士コースの教養選択科目	科目ナンバリング	11110202 12210202 13210201	

1. 授業のねらい・概要

本コースでは、この分野の新たな知識を身につけ、興味に応じた言語的・文化的なトピックスを探求し、現代社会において有用となるグローバルな思考力を養います。

2. 授業の進め方

選択英語 B は、アクティブ・ラーニングを取り入れ、学生が実践的な問題解決能力を養うことを目指します。具体的には、PBL（課題解決型学習）、調査学習、グループワーク、プレゼンテーション、リフレクションを行い、学生はグループで協力して興味のあるテーマに関連する問題を調査し、アイデアを出し合い、解決策を見つけます。英語のスキルについて心配せず、挑戦し、間違いから学び、グループで成長することが大切です。

3. 授業計画

- 第 1 回 Welcome: Introduction to the Course and Participants / Course Orientation
- 第 2 回 Syllabus Overview / General Tasks
- 第 3 回 Topic 8: Embracing Diversity and Knowledge Sharing: Learning Through Global Topics (pp. 1 - 4)
- 第 4 回 What You Will Learn & Make Groups (pp. 5-10)
- 第 5 回 Parts of Research & Part 1 - Research Topic (pp. 11-15)
- 第 6 回 Sources and References - Research Skills (pp. 16-18)
- 第 7 回 Part 2 - Reason for Interest (pp. 19-21)
- 第 8 回 Part 3 - Views from Japan (pp. 22-25)
- 第 9 回 Part 4 - Country Description and Language (pp. 26-32)
- 第 1 0 回 Part 5 - Communities in Japan & Interview (pp. 33-38)
- 第 1 1 回 Part 6 - Views from your group's selected country (pp. 39-43)
- 第 1 2 回 Part 7 - Partnership and Actions (pp. 44-48)
- 第 1 3 回 Part 8 - Comparison (pp. 49-53)
- 第 1 4 回 Part 9 - Japanese Professional (pp. 54-56)
- 第 1 5 回 Citation and Academic Integrity (pp. 57-59)
- 第 1 6 回 Preparation for Group Presentation - Selecting Slide Software (pp. 60-62)
- 第 1 7 回 Preparation for Group Presentation - Dividing Tasks and Designing the Presentation (pp. 63-70)
- 第 1 8 回 Presentation Requirements (p. 71)
- 第 1 9 回 Presentation Requirements - Greetings and Quiz (pp. 72-73)
- 第 2 0 回 Presentation Requirements - Speaking Notes (pp. 74-75)
- 第 2 1 回 Presentation Requirements - Preparation for Q&A (pp. 76-79)
- 第 2 2 回 Practice and Presentation (pp. 80-82)
- 第 2 3 回 Presentation Evaluation Process (pp. 83-85)
- 第 2 4 回 Presentation – Day 1
- 第 2 5 回 Presentation – Day 2
- 第 2 6 回 Presentation – Day 3
- 第 2 7 回 Presentation – Day 4
- 第 2 8 回 Presentation – Day 5
- 第 2 9 回 Can-Do Questions (p. 86)
- 第 3 0 回 Research Report Writing / Pick Up Loose Ends / Review Course

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

後期週2回型。遅刻・欠席しない様に、積極的に参加してください。授業で配布された詳細日程表に基づいて、次回の講義で学習する範囲を予習しておくこと。自主的に課題を進めてください。なお、これらの準備学修には、プレゼンテーション用スライドおよびスピーキングノートの準備、ならびに他の受講生の発表に関するリフレクションペーパーの作成を含め、1時間以上が必要である。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

教科書課題または授業外課題はすべて授業中に確認する。プレゼンテーションの講評を行う。筆記試験は採点し、返却する。

6. 授業における学修の到達目標

- 一般教養および専門科目に必要な英語の4技能（リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング）を効果的に使える能力を示すことができる。
- 世界中の多様な言語的・文化的文脈を探究することができる。
- 英語の実践を通して、異なる文化や社会と自身を結びつけ、多様性について考察することができる。
- 英語で、自分の考えを口頭および文章で表現することができる。

7. 成績評価の方法・基準

このコースに合格するためには、60%の合格点を取得する必要があります。評価は以下の通りです。

- (20%) リフレクションペーパー（コメント用紙）
- (20%) 課題(教科書課題および/または授業外課題)
- (40%) プレゼンテーション
- (20%) 自己評価・レポート

8. テキスト・参考文献

教科書： 指定しない。

参考資料： 授業内で配布する資料を使用する。

9. 受講上の留意事項

授業には、配布資料／ハンドアウト、パソコンまたはタブレット、英和・和英辞書（電子辞書を含む）を持参すること。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当しない。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。